



べんけい通信

vol.9
2025.2

NEWS LETTER 担当：医療法人純康会 徳地歯科医院 理事長
京都市南口腔サポートセンター
センター長 徳地正純 先生

歯科検診

要介護者の口腔内は闇の中と言われます。要介護者の方は会話が減り不具合の訴えも減りますので、お口の不調に介護者が気づきにくくなります。

その結果、う歯の進行や義歯の不調でいつしか咀嚼障害を引き起こし偏った食事しかできなくなります。もともとお口の中は他人にあまり見せませんし、家族でも義歯を使っているの知らないことは稀ではありません。昨年から京都市の施策でデイサービス等での歯科検診が可能になっています。う歯を見つけるだけでなく義歯管理の状態や口腔機能の状態を把握して経口摂取を維持することは要介護度を進行させないためにも重要です。



また、オーラルフレイル対策として健常な高齢者が歯周病の節目検診を受ける事も重要な事です。健常な時に義歯を上手く使い適切な歯磨きの仕方を身につけていれば要介護になった時も抵抗少なく口腔ケアができます。

成人してから歯科検診の機会が少ない現状ですので、何かあってからの歯科受診ではなく、定期的な歯科検診による口腔内チェックは健康寿命延伸のキーワードだと思います

**要介護者へは誤嚥性肺炎予防の観点からも
口腔サポートセンターへの相談を勧めてください。**

発行：京都市下京区・南区・東山区在宅医療・介護連携支援センター

〒601-8452 京都市南区唐橋堂ノ前町 15-9 エステート南ビル 301
一般社団法人 下京西部医師会内

電話：075-693-8677 FAX：075-693-3677

ホームページ：https://www.ishikai.or.jp/renkei-center/

E-mail：shimominami-ikai@ishikai.or.jp

